

池田市地域ビジョン



2023(令和5)年3月

はじめに

全国的に少子高齢化・人口減少が進行する中、本市においては、少子高齢化は進んでいるものの、魅力ある様々な施策を打ち出すことにより、転入による人口を獲得し10万都市を維持しております。そんな魅力ある施策のひとつとして、平成19年度より「自分たちのまちは自分たちでつくろう」を合言葉に市民が自主的・自立的にまちづくりを行うことを目指し、市との協働でまちづくりを進めていこうとする「全国初・池田発」の地域分権制度に取り組んでまいりました。



人々のライフスタイルや価値観は日々刻々と多様化しており、地域社会やコミュニティの希薄化は加速しております。地域における高齢者世帯や子育て世帯への支援、防犯・防災対策等の様々な課題への対応がより一層求められているにもかかわらず、コミュニティの衰退は、これらの取組をさらに困難なものにしております。特に今後想定されている南海トラフ地震等の大規模災害の際には、人命救助や早期復興にコミュニティの醸成が大きく影響すると言われており、コミュニティの強化は喫緊の課題であると認識しております。

今回の地域ビジョンは、第6次総合計画の「地域の特徴とまちづくりの方向性」の要旨を土台としながら、ワークショップや市民アンケート、パブリックコメント等を通じてあらためて地域の皆さまのご意見をお聞かせいただき、第7次総合計画とも連動させながら策定いたしました。

地域で活動されている皆さまにより身近なビジョンとなるよう、11地域別に自分たちの地域の現状を踏まえ、持続可能なまちづくり、新たな地域活力の創出を図ることを目的に地域の10年後の将来像を描き、まちづくりの方向性を明確化しております。それぞれの分野において地域で活躍されている市民の皆さまが、ビジョンを共有することで連帯感や一体感を感じ、コミュニティが醸成され、そして各地域の皆さまの『だったらいいな』が叶っていくことを期待しております。

最後に、本地域ビジョン策定にあたり、貴重なご意見をお寄せいただいた皆さまに感謝申し上げますとともに、皆さまと共に描くビジョンの実現に向け、なお一層のご協力とご理解をお願い申し上げます。

2023(令和5)年3月

池田市長 瀧澤 智子



目次

地域ビジョンの趣旨・役割	4
策定の経過	4
地域区分	5
池田小学校区	6
秦野小学校区	10
北豊島小学校区	14
呉服小学校区	18
石橋小学校区	22
五月丘小学校区	26
石橋南小学校区	30
緑丘小学校区	34
神田小学校区	38
旧細河小学校区	42
旧伏尾台小学校区	46



地域ビジョンの趣旨・役割

本市では2007（平成19）年より「自分たちのまちは自分たちでつくろう」を合言葉に、地域の皆さまが自主的・自立的にまちづくりを行うことで、地域内の共通課題の解決を図り、市との協働でまちづくりを進めていこうとする地域分権制度に取り組んできました。

全国初・池田発の地域分権は、小学校区ごとに設立された「地域コミュニティ推進協議会」が、その地域内において必要な事業を市に提案することができる制度です。

2016（平成28）年度、制度発足10年目を迎え、その後の制度のあり方について検討するために開催された「地域分権検討会議」においては、地域における協議会のあり方を考えるにあたり、地域づくりのビジョンを示す「地域構想」の必要性について言及がありました。

これまでは、2011（平成23）年に策定された「第6次池田市総合計画」において各小学校区の「地域の特徴とまちづくりの方向性」が示されてきたところです。

2023（令和5）年の「第7次池田市総合計画」の策定に合わせ、あらためて小学校区ごとに地域の特徴や課題を整理し、「まちの将来イメージ」・「まちづくりの方向性」を明確化することで、地域と市が協働して地域のまちづくりに取り組むための指針とする「地域ビジョン」を策定するものです。

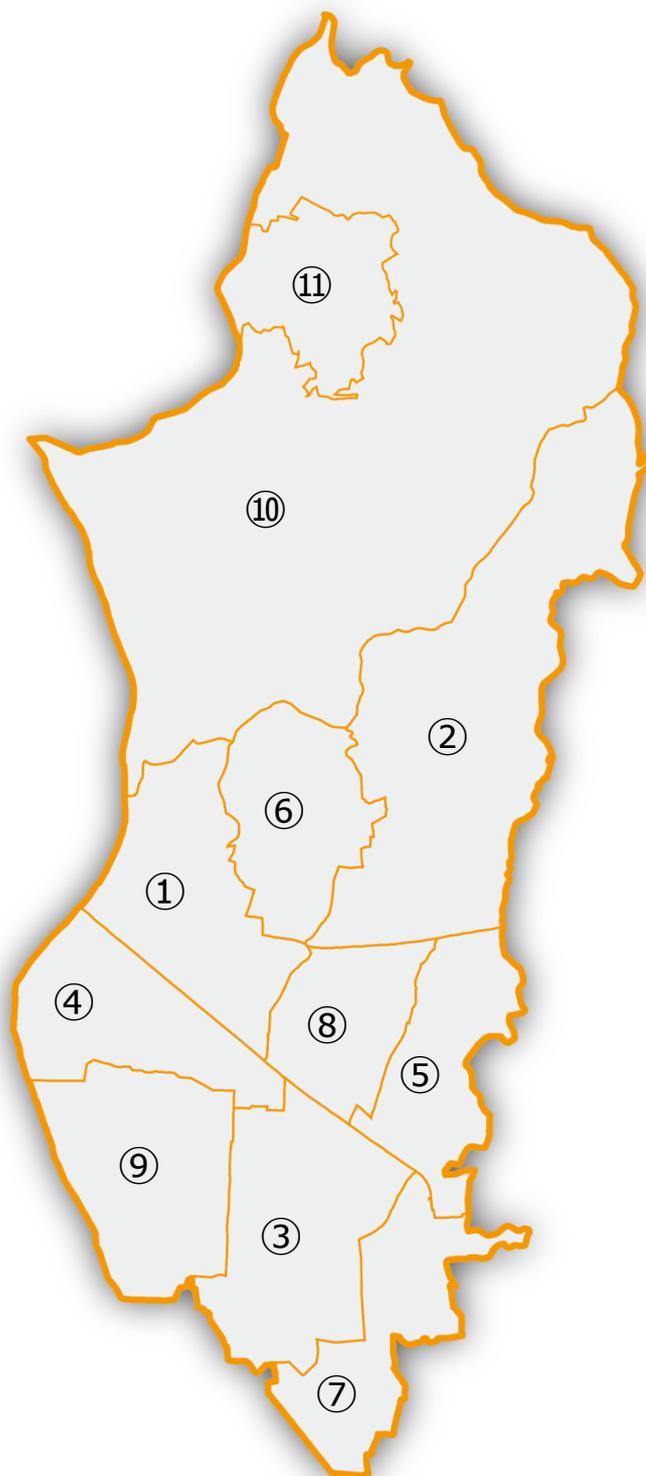
策定の経過

この「地域ビジョン」は、2022（令和4）年度に各小学校区で開催したまちづくりトークの話し合いをもとに、2021（令和3）年2月に実施した市民アンケート、第7次池田市総合計画との整合性を踏まえ、パブリックコメントを実施してとりまとめました。

※2014（平成26）年4月1日、児童生徒数の偏りの緩和などのため通学区域の一部変更があり、この区域変更に伴って「校区の人口・世帯」が大きく増減している地域があります。

地域区分

地域名
① 池田小学校区
② 秦野小学校区
③ 北豊島小学校区
④ 呉服小学校区
⑤ 石橋小学校区
⑥ 五月丘小学校区
⑦ 石橋南小学校区
⑧ 緑丘小学校区
⑨ 神田小学校区
⑩ 旧細河小学校区
⑪ 旧伏尾台小学校区



池田小学校区

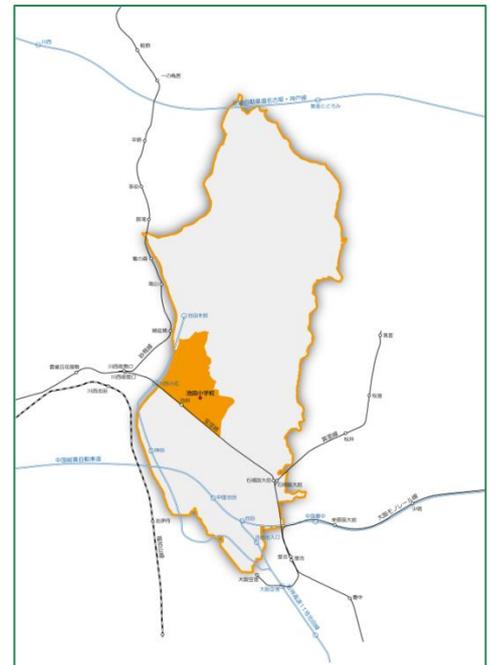
まちの将来イメージ

魅力あるエントランスに人が集う
にぎわいと交流のまち池田

校区の概要と位置

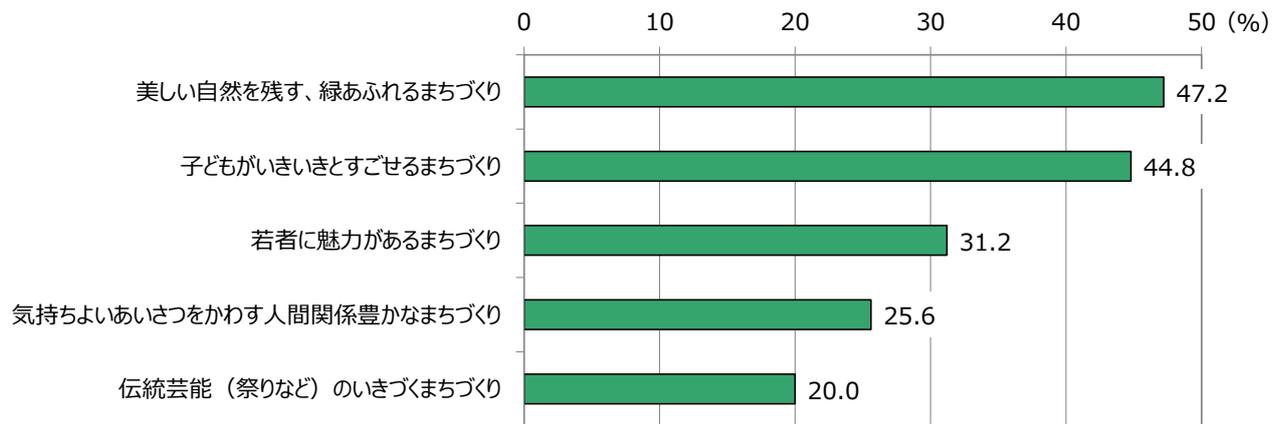
地域面積	約 1.40 km ² (全市の約 6.3%)
校区の範囲	新町、綾羽 1、綾羽 2、栄本町、城山町、建石町、上池田 1、上池田 2、城南 1、城南 2、城南 3、大和町、菅原町、栄町、槻木町、西本町
人口	14,470 人 (全市の 14.0%)
世帯数	6,950 世帯 (全市の 14.0%)
主な地域資源等	阪急池田駅 駅前商店街 五月山公園 伊居太神社 ※がんがら火祭り他、文化財多数存在

※人口、世帯数は 2022 (令和 4) 年 9 月 30 日現在



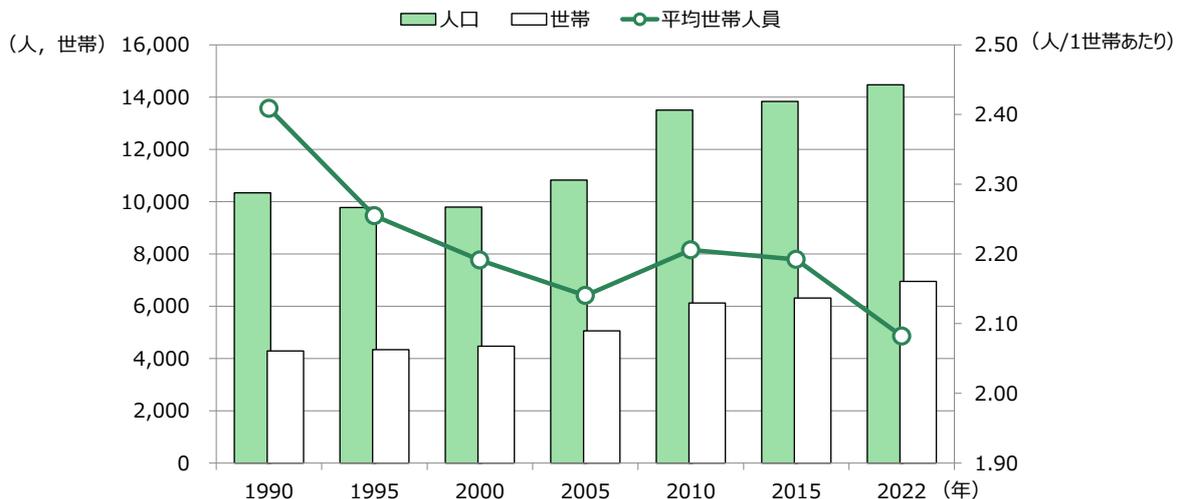
池田小学校区住民の意識（『池田市政に関する市民アンケート』より）

■ 市民参加で進めるべきまちづくり（11項目のうち上位5つ）



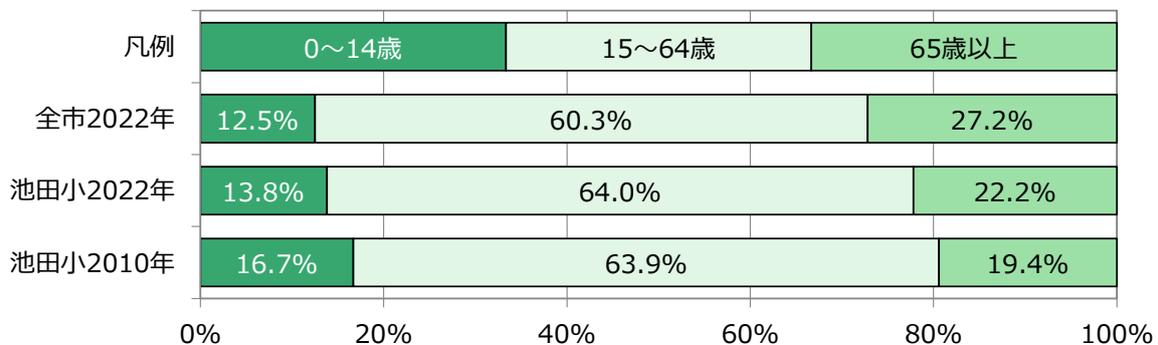
池田小学校区の人口・世帯

■ 校区の人口・世帯の推移



※1990～2005年は国勢調査、2010年以降は住民基本台帳9月30日現在

■ 年齢3区分別比率の推移



※各年住民基本台帳9月30日現在

まちづくりの方向性

(1) 子ども、女性、若い世代が住みやすく、自ら発信できるまちにしよう！

- ・登下校時に住民やボランティアがあいさつを交わし、子どもたちの見守りを継続しよう
- ・子どもたちから、まちづくりについて意見を聴く機会や子どもが地域の活動に参加する機会をつくろう
- ・地区のお祭りやイベントの企画・運営について、もっと子どもや女性の意見を取り入れる機会をつくろう
- ・子どもの育ちに関する理解や教育の充実が進んで、若い世代が住みやすく、住みたくなる環境を整えよう

(2) 地域のつながりで、誰もが安心して暮らせるまちをつくろう！

- ・老若男女、また、古くから住んでいる住民と新しく転入してきた住民など、多様な価値観を持った人同士の交流を深めよう
- ・高齢者のICTの活用支援など、市民がそれぞれの状況やライフスタイルに応じて情報を得る方法を充実させよう
- ・地域の福祉活動に多世代の人の参画・協力を促し、次代の地域を担う人材を育てよう
- ・災害時に自力で逃げるのが難しい人に対する、避難の体制を充実させよう



(3) 池田市の玄関口として、歩いて楽しく、魅力あるまちをつくろう！

- ・落語みゅーじあむ、逸翁美術館、小林一三記念館などの文化施設や下町文化、「がんがら火祭り」などの伝統行事、魅力のある商店の集積などを生かし、住民も来訪者も楽しいまち歩き空間をつくろう
- ・子どもから大人まで、みんながお互いにあいさつができ、ワイワイ・ガヤガヤとした雰囲気があふれるまちをつくろう
- ・高齢者や障がいを持つ人が外出したいと思える集まりやにぎわいの場と、それを支える移動手段などのインフラやボランティアの仕組みを充実させよう

(4) 五月山の自然環境・景観を守り、緑あふれる体験の場をつくろう！

- ・五月山緑地を含め池田駅周辺で重点的に緑化を進めるため、市民と民間、行政の連携によるグリーンインフラを整備しよう
- ・自然や緑の保全への理解や愛着を育むため、自然や緑とふれあう癒しの空間、環境を学ぶ場、市民同士あるいは市民と来訪者が交流するイベントの場など、五月山緑地を積極的に活用しよう
- ・3Rの推進や脱炭素社会に向けた取組など、持続可能な社会づくりに貢献しよう



秦野小学校区

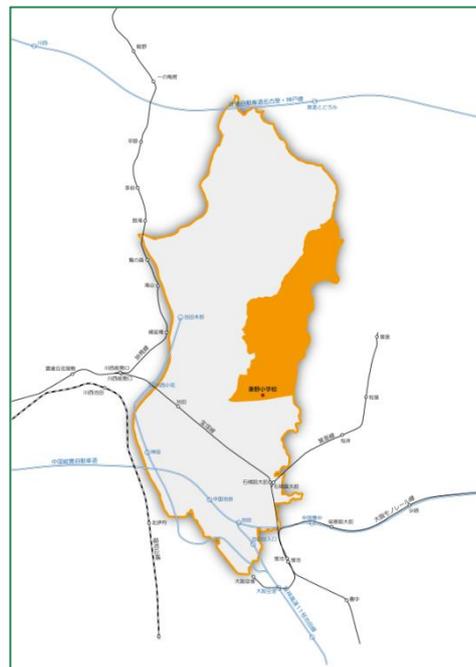
まちの将来イメージ

**地域のみんなの
主体的な活動と助け合いで、
笑顔と安らぎにあふれるまち秦野**

校区の概要と位置

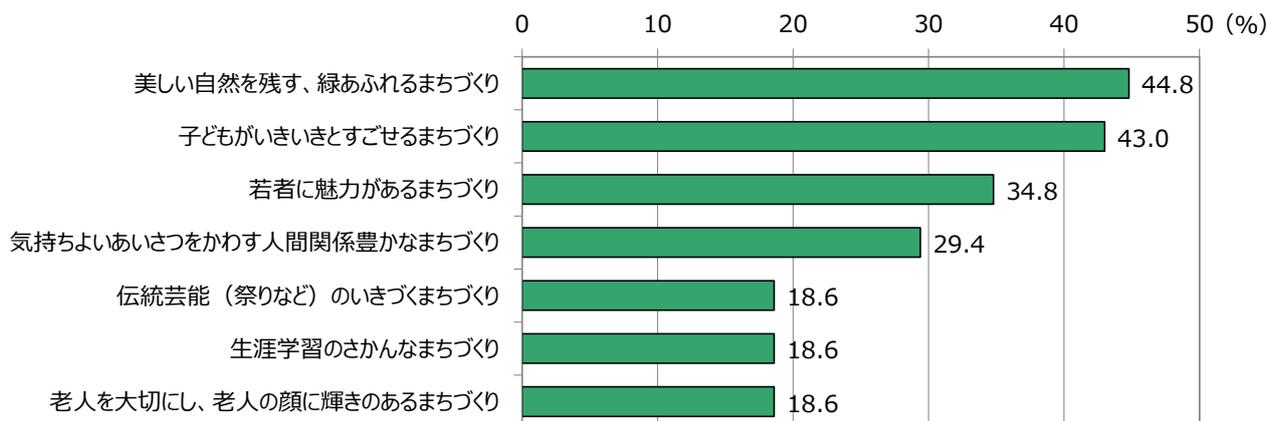
地域面積	約 3.32 km ² (全市の約 15.0%)
校区の範囲	渋谷 1、渋谷 2、渋谷 3、畑 1、畑 2、畑 3、畑 4、畑 5
人口	10,916 人 (全市の 10.6%)
世帯数	4,594 世帯 (全市の 9.3%)
主な 地域資源等	畑天満宮 仏日寺 石澄の滝 府立渋谷高等学校 五月山 ※山麓地域

※人口、世帯数は 2022 (令和 4) 年 9 月 30 日現在



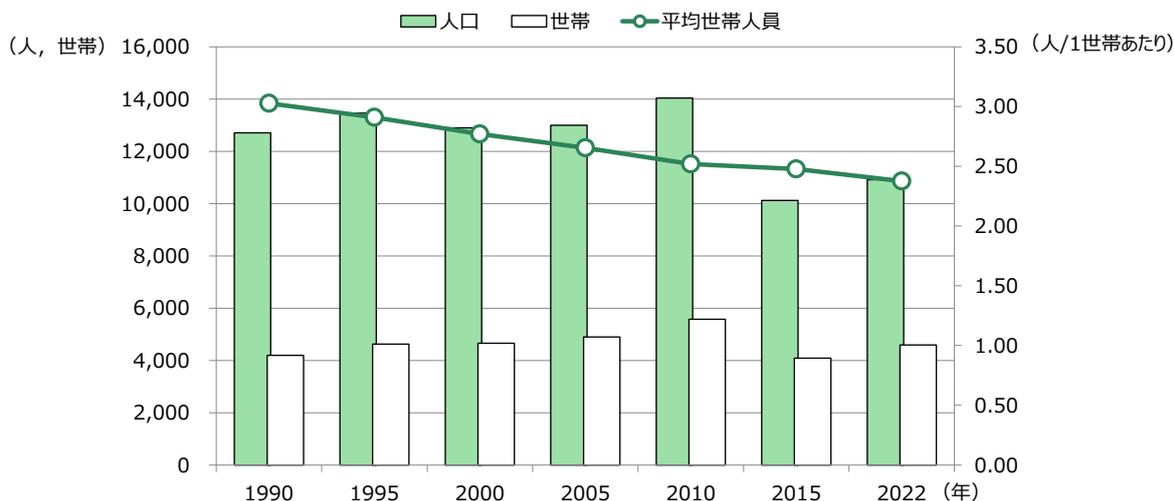
秦野小学校区住民の意識（『池田市政に関する市民アンケート』より）

■ 市民参加で進めるべきまちづくり（11項目のうち上位5つ）



秦野小学校区・世帯

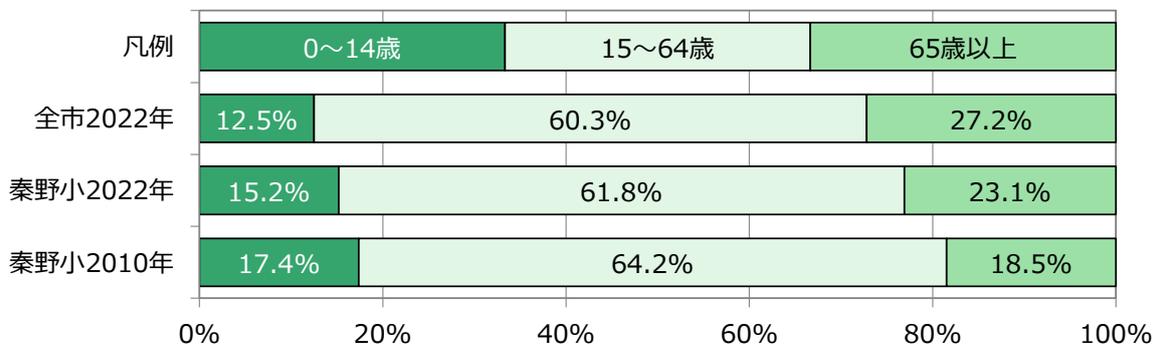
■ 校区の人口・世帯の推移



※1990～2005年は国勢調査、2010年以降は住民基本台帳9月30日現在

※2014年の通学区域調整により人口・世帯が2015年に大きく減少している

■ 年齢3区分別比率の推移



※各年住民基本台帳9月30日現在

まちづくりの方向性

(1) 子どもが元気に遊び、明るい笑い声が広がるまちをつくろう！

- ・地域ぐるみで子育てをする仕組みをつくろう
- ・子ども会や子どもクラブなどを活性化して、子どもの主体的な遊びや仲間づくりを育もう
- ・登下校の見守りや学習支援のボランティアに参加しよう
- ・子どもがのびのびと安全に遊ぶことができる場所を充実させよう

(2) コミュニケーション豊かで、あいさつや助け合いができるまちをつくろう！

- ・地域で活動する団体やグループ・個人が連携し、子どもからお年寄りまで多世代の担い手で楽しく活動しよう
- ・学生など若い世代に声をかけて、コミュニティ活動への参加を促そう
- ・コミュニティ活動の広報を強化して、地域活動への理解を深めよう
- ・ご近所の日常的なあいさつやコミュニケーションを活発にしよう
- ・支援が必要な人のサポートやほっとできる居場所づくりに取り組もう



(3) 住民がしっかりした防災意識を持って、安全・安心な暮らしをつくろう！

- ・子どもの時から防災意識や自転車マナーの向上のための学習機会を充実させよう
- ・参加型・体験型の防災訓練や防災教室を定期的実施し、住民の防災意識を高めよう
- ・防災倉庫の充実や防災組織の設置など、各地域の実態や課題に応じた防災体制の強化に取り組もう
- ・道路・歩道の点検やバリアフリー化など、誰もが安全で快適に歩ける環境をつくろう

(4) 豊かな自然と落ち着いた住環境のもと、暮らしや交流を楽しめるまちをつくろう！

- ・環境への意識や生活を豊かにし、交流を活発にする貴重な地域資源として、五月山や石澄川などの自然を大切にしよう
- ・誰もが安全・便利に出かけられる移動手段や物の配達の仕事をつくろう
- ・高齢者が身近な地域で楽しく過ごせる場所や機会をつくろう
- ・活発な行事やイベントの実施と積極的な情報発信で、地域内外の交流を活性化しよう
- ・祭り太鼓や盆踊りを共に楽しく体験する中で、やさしさや知恵の深さを実感しよう



北豊島小学校区

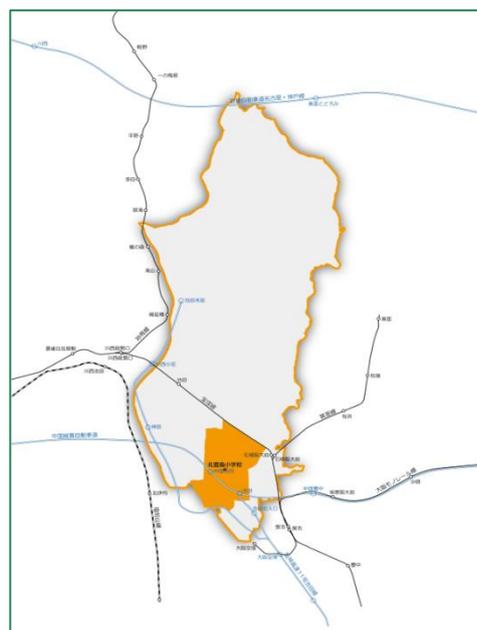
まちの将来イメージ

ふれあいとやさしさにあふれた
住み心地の良いまち北豊島

校区の概要と位置

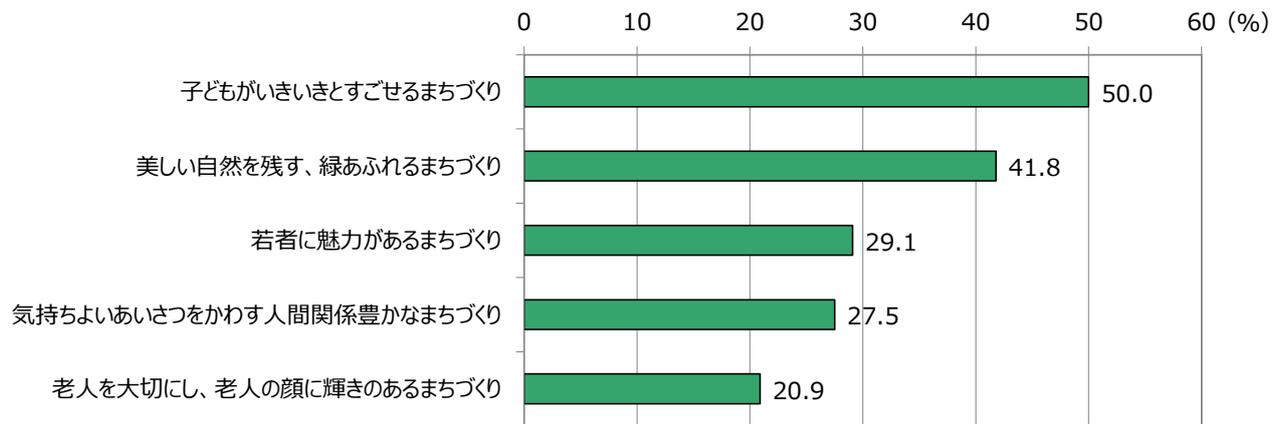
地域面積	約 1.56 km ² (全市の約 7.0%)
校区の範囲	八王寺 2、天神 1、天神 2、住吉 1 の一部、 住吉 2 の一部、豊島南 1、豊島南 2、 豊島北 1、豊島北 2、荘園 1、荘園 2
人口	12,578 人 (全市の 12.2%)
世帯数	6,293 世帯 (全市の 12.7%)
主な 地域資源等	市民文化会館 府立園芸高等学校 宣真高等学校 総合スポーツセンター 伝承・弁慶の泉

※人口、世帯数は 2022 (令和 4) 年 9 月 30 日現在



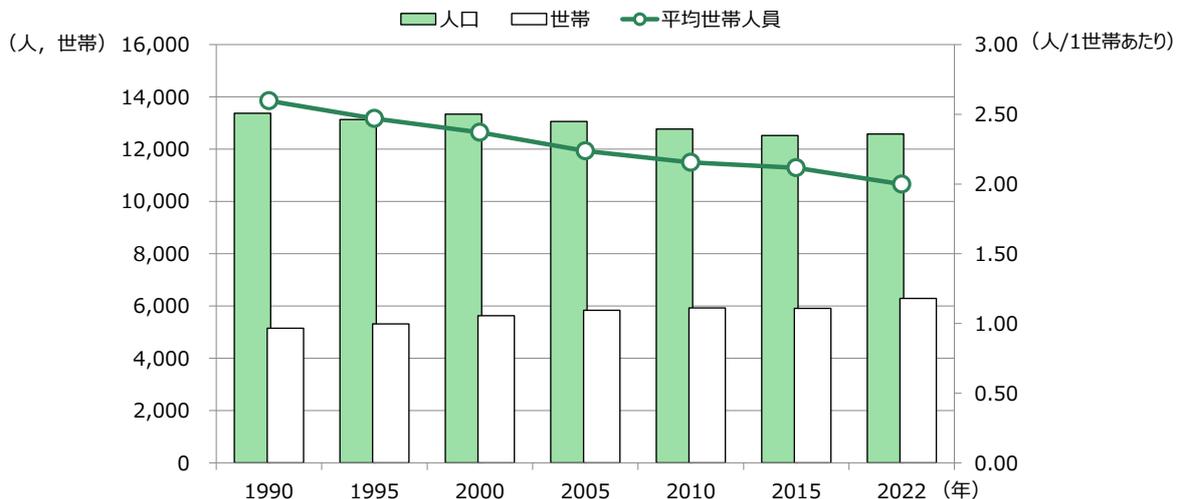
北豊島小学校区住民の意識（『池田市政に関する市民アンケート』より）

■ 市民参加で進めるべきまちづくり（11項目のうち上位5つ）



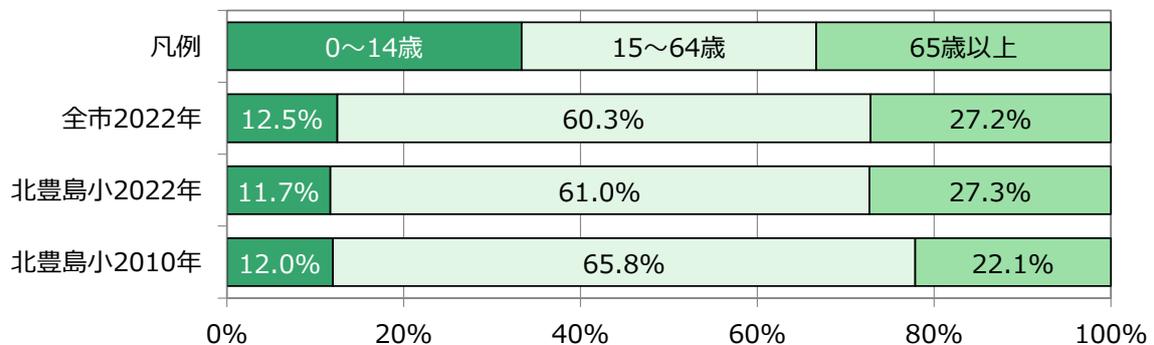
北豊島小学校区の人口・世帯

■ 校区の人口・世帯の推移



※1990～2005年は国勢調査、2010年以降は住民基本台帳9月30日現在

■ 年齢3区分別比率の推移



※各年住民基本台帳9月30日現在

※住吉1丁目、住吉2丁目の一部を石橋南小学校区と重複して集計・算出している

まちづくりの方向性

(1) 子どもが笑顔で遊び、元気にのびのび育つまちをつくろう！

- ・登下校の見守りや声かけの継続など、地域・近所全体で子どもを見守り、育てよう
- ・子どもや学校と地域の多世代の住民が交流する機会など、顔の見える関係をつくろう
- ・小学校・中学校・高等学校などの行事に住民も積極的に参加しよう
- ・子育て経験者や高齢者の知識を若者や子育て世代に伝えるなど、地域や近所で子育てを応援しよう

(2) 身近にふれあいのある、高齢者にやさしいまちをつくろう！

- ・身近なところに交流や付き合い、日常的な話し合いのできる場をつくろう
- ・ひとり暮らしや有事に支援が必要な人についての情報を地域で共有し、手助けできる仕組みをつくろう
- ・福祉バスや住民同士の送迎など、高齢者や免許を返納した人にも便利で持続可能な移動の仕組みを考えよう
- ・認知症についての理解を深め、本人や家族を地域で支えよう



(3) 文化・コミュニティの集積を生かしたまちをつくらう！

- ・市民文化会館、カルチャープラザ、きたてしまプラザや小学校・中学校・高等学校の集積を生かし、スポーツ活動が活発で文化の香るまちをつくらう
- ・新しく引っ越して来た人に北豊島のことを説明して、仲間づくりをしよう
- ・自治会や子ども会、お祭りに参加する人を増やして、顔見知りの輪を広げよう
- ・地域資源を活用し、バザーやフリーマーケットなど、住民の興味が沸くイベントを実施しよう

(4) たくさんの緑や公園で、のんびりと歩けるまちをつくらう！

- ・できる人に声をかけて、公園の美化や花・緑への水やりのボランティア活動を広げよう
- ・誰もが安心して憩い、遊べる公園をつくらう
- ・地域や身近な道路、自宅の周りを日常的に美化・清掃しよう
- ・子どもや高齢者をはじめ、歩く機会が多い人を中心に考えて、道路などのインフラのあり方を考えよう



呉服小学校区

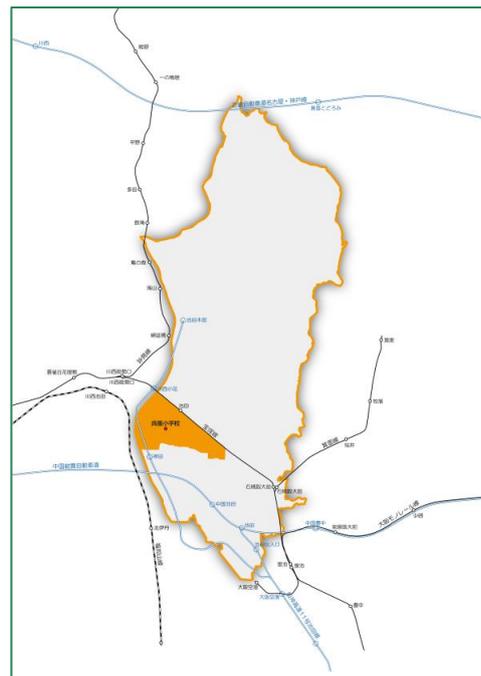
まちの将来イメージ

**みんなの笑顔と地元愛で
住み良く、人がふれあうまち呉服**

校区の概要と位置

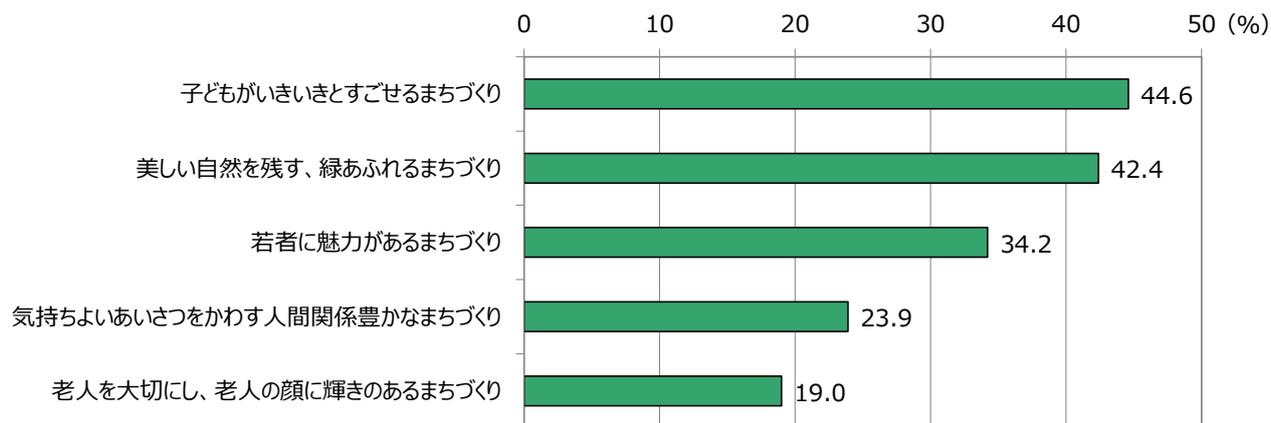
地域面積	約 1.16 km ² (全市の約 5.2%)
校区の範囲	室町、桃園 1、桃園 2、姫室町、呉服町、満寿美町、宇保町、八王寺 1
人口	12,000 人 (全市の 11.6%)
世帯数	6,003 世帯 (全市の 12.1%)
主な地域資源等	呉服神社 図書館 猪名川緑地 カップヌードルミュージアム大阪池田 くれは音楽堂

※人口、世帯数は 2022 (令和 4) 年 9 月 30 日現在



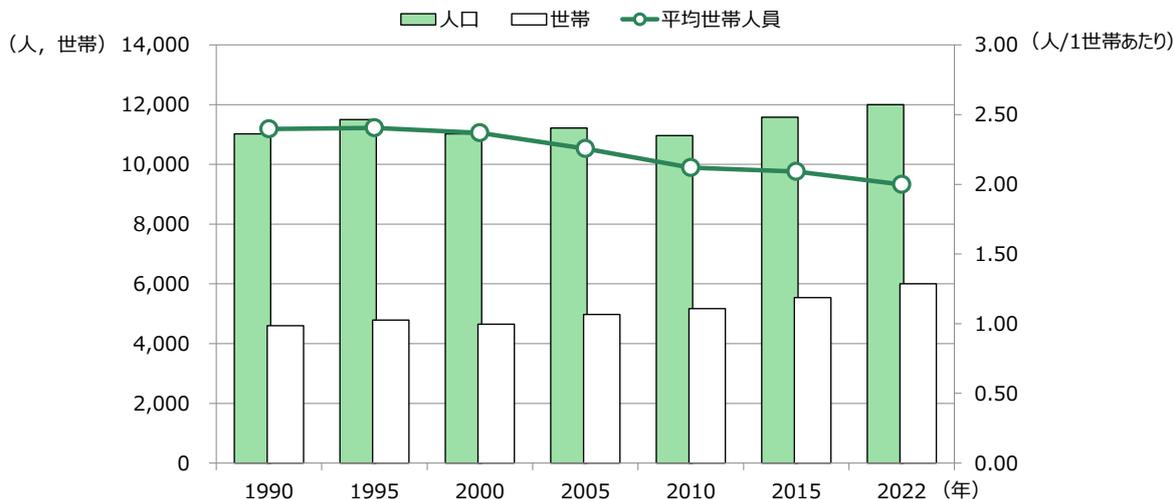
呉服小学校区住民の意識（『池田市政に関する市民アンケート』より）

■ 市民参加で進めるべきまちづくり（11項目のうち上位5つ）



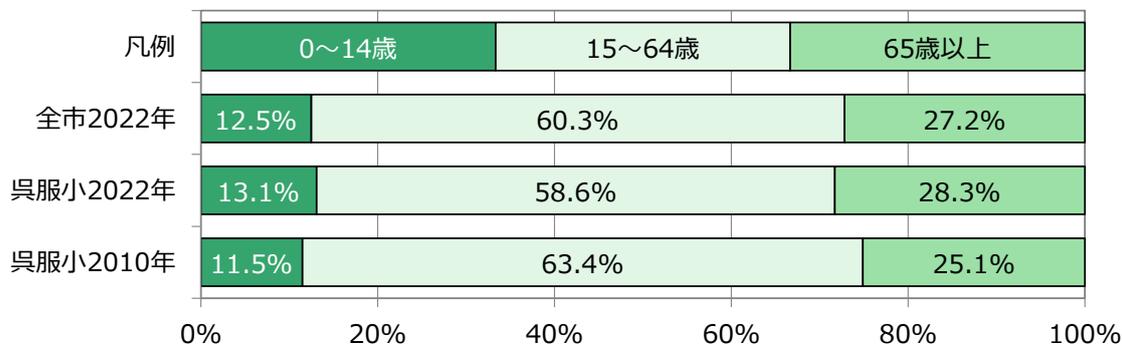
呉服小学校区の人口・世帯

■ 校区の人口・世帯の推移



※1990～2005年は国勢調査、2010年以降は住民基本台帳9月30日現在

■ 年齢3区分別比率の推移



※各年住民基本台帳9月30日現在

まちづくりの方向性

(1) 多世代のつながりで、誰もがいきいきと楽しく暮らせるまちをつくらう！

- ・盆踊りやラジオ体操など、住民同士が顔を合わせやすいイベントを開催し、参加を促そう
- ・マンションが建設される場合、自治会や町会への参加を促す仕組みをつくらう
- ・困った時に「助けて」、楽しい催しに「仲間に入れて」と言えるつながりと助け合いの気持ちを育もう
- ・子どもや若者も含め、ボランティアや地域の手伝いができる人材を育てよう

(2) 子どもが笑顔で遊び、夢を描くことができるまちをつくらう！

- ・公園など子どもが自由に楽しめる場所をつくり、守ろう
- ・地域全体で、子どもの登下校の見守りや地域のパトロールに、散歩を兼ねるなどして協力しよう
- ・学校の先生と連携し、先生の負担軽減や放課後の学び・居場所づくりに取り組もう
- ・貧困やいじめの問題をみんなで考え、地域全体で子どもの育ちを支えよう



(3) 地域資源や行事を生かし、もてなしのできるまちにしよう！

- ・カップヌードルミュージアム大阪池田や呉服神社、猪名川花火大会など地域の集客資源を生かし、訪れる来訪者に「来て良かった」と思われるおもてなしをしよう
- ・いろいろなイベントを多世代で一緒に行くなど、昔からのお祭りや新しい行事の活性化と次代への継承に取り組もう
- ・子どもが中心となって企画にもかかわり、喜んで参加できるイベントを開催しよう
- ・地域のイベントや防災活動などに企業の参加を呼びかけよう

(4) 地域の基礎になる安全・安心を守ろう！

- ・緊急時に支援が必要な人を地域で支える仕組みを充実させよう
- ・多くの来訪者や企業で働く人の安全・安心も考えた取組を進めよう
- ・ICT の活用やハザードマップの作成など、住民が主体的に行動するために必要な情報を届けたり、安否確認や福祉活動がしやすくなる情報を共有しよう
- ・歩道の確保や休憩のできるベンチの設置など安全で、歩行者や車椅子、ベビーカーにも使いやすい道路環境をつくろう
- ・持ち主へのお願い・指導や行政による撤去の支援など、空き家の活用・解消を進めよう



石橋小学校区

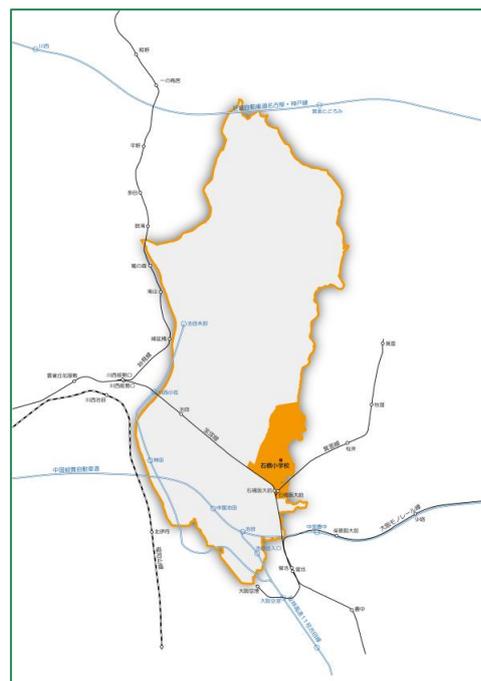
まちの将来イメージ

**みんながふれあい、助け合い、
誰もが住みたい笑顔のまち石橋**

校区の概要と位置

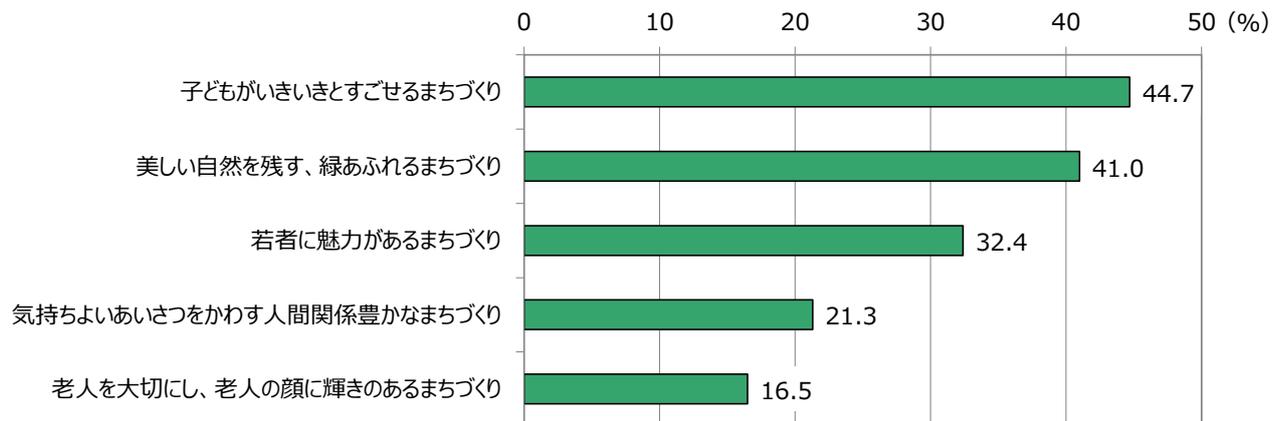
地域面積	約 1.03 km ² (全市の約 4.7%)
校区の範囲	石橋 2、井口堂 1、井口堂 2、井口堂 3、 旭丘 1、旭丘 2、旭丘 3
人口	11,695 人 (全市の 11.3%)
世帯数	5,754 世帯 (全市の 11.6%)
主な 地域資源等	稻荷山古墳 府立池田高等学校 石橋公園 西国街道 阪急石橋阪大前駅

※人口、世帯数は 2022 (令和 4) 年 9 月 30 日現在



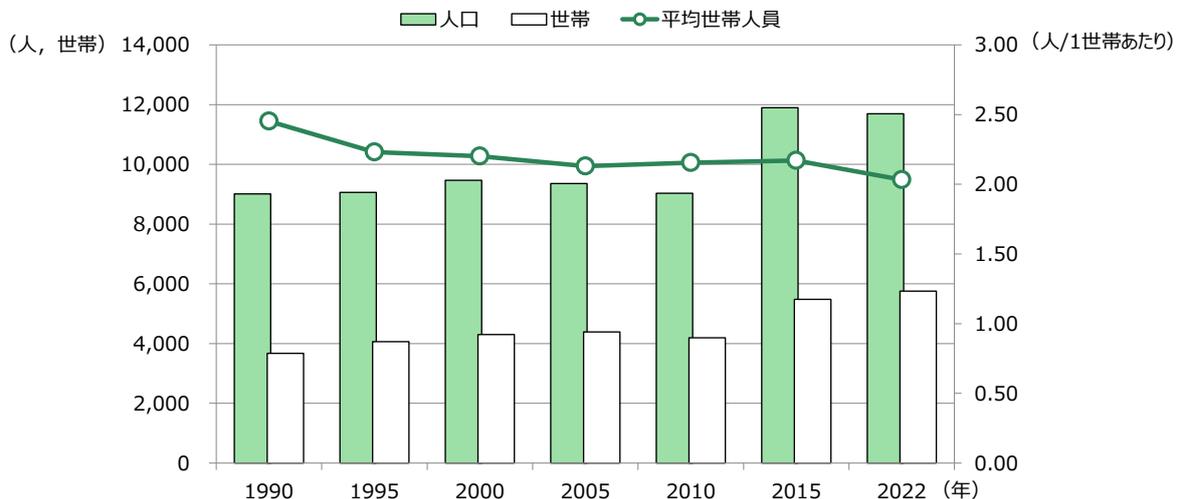
石橋小学校区住民の意識（『池田市政に関する市民アンケート』より）

市民参加で進めるべきまちづくり（11項目のうち上位5つ）



石橋小学校区の人口・世帯

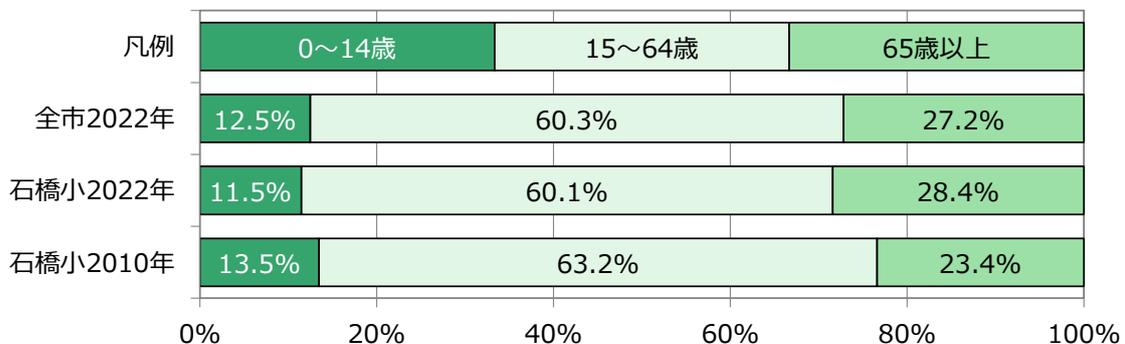
校区の人口・世帯の推移



※1990～2005年は国勢調査、2010年以降は住民基本台帳9月30日現在

※2014年の通学区域調整により人口・世帯が2015年に大きく増加している

年齢3区分別比率の推移



※各年住民基本台帳9月30日現在

まちづくりの方向性

(1) 子どももお年寄りもみんな一緒に笑顔で暮らすまちにしよう！

- ・スポーツなど、子どもから大人、お年寄りまで、みんながふれあえる機会をつくろう
- ・孤立するお年寄りや子どもがいないようにするため、多世代の人が集まって憩える交流の場をつくろう
- ・散歩の時間を合わせるなど、子どもたちの登下校を見守る仕組みをつくろう
- ・小中学校の行事予定など、子どもが地域の人と話ができる話題やきっかけを共有しよう

(2) 気軽に声をかけ合えて、誰もが住みたい安全・安心のまちをつくろう！

- ・自転車や自動車の減速を促す標示やポスターの掲示など、通学路を安全にするための利用者マナーを高めよう
- ・交通安全や防災の視点で危ないと感じる場所を確認して、改善しよう
- ・災害時の避難や救急車の対応がしやすい環境をつくろう
- ・大雨や災害時に一人残らず声かけができる関係や仕組みをつくろう



(3) ご近所で助け合って、みんなが顔見知りになれるコミュニティをつくろう！

- ・子ども、学生、留学生、学校、地域など、多様なコミュニティが参加するイベント・行事を開催しよう
- ・新たに転入してくる人に自治会や地域団体について情報を提供しよう
- ・日常的な声かけ、あいさつ、井戸端会議を大切にするなど、町内の小さな声を聞き逃さない仕組みをつくろう
- ・地域のお店利用や若者の新規出店を応援しよう

(4) 歴史や緑と共に生きる、落ち着いた美しいまちをつくろう！

- ・稲荷山古墳や旧街道、公園をみんなで保全・整備し、イベント活用など柔軟に運用しよう
- ・ベンチの設置など、徒歩やベビーカーでも歩きやすい道をつくろう
- ・まち全体で統一感のある緑化活動に取り組もう
- ・住宅周りの美化や緑の手入れ、植栽の促進、掲示物やのぼり旗のルール化など、美しく落ち着いた住環境を守ろう



五月丘小学校区

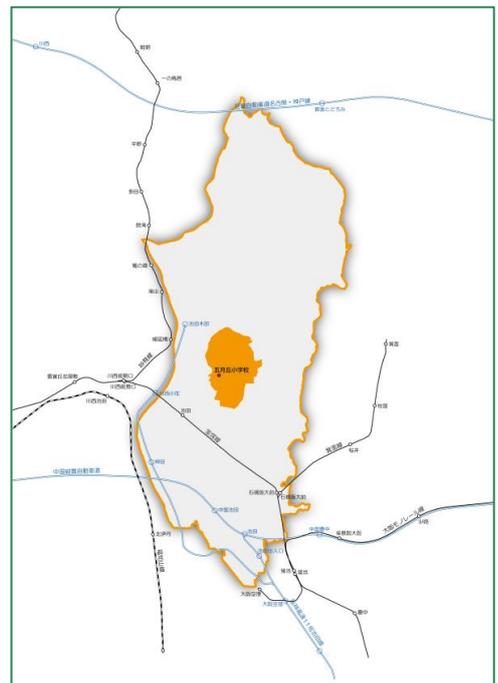
まちの将来イメージ

五月山の自然に寄り添いながら
活力と憩いを育むまち五月丘

校区の概要と位置

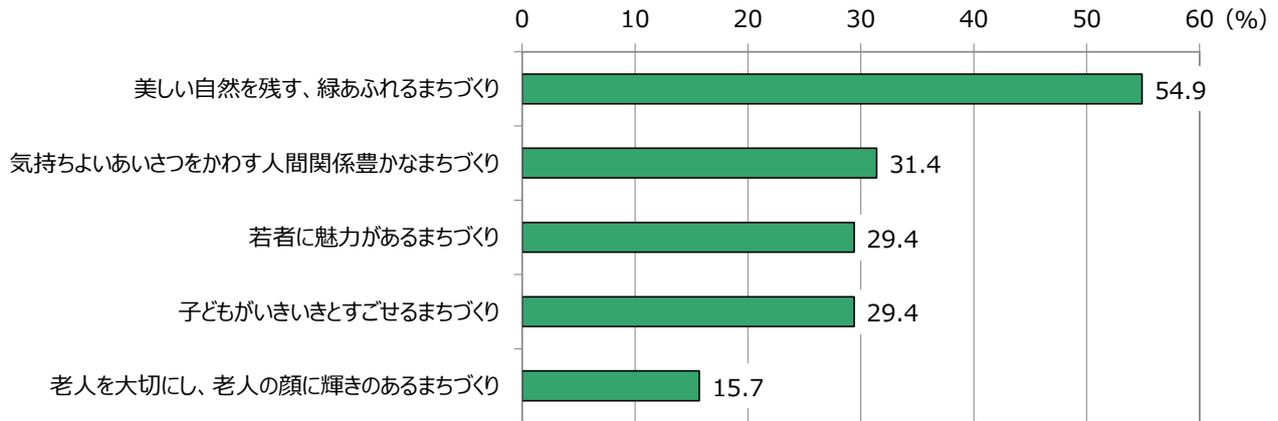
地域面積	約 1.08 km ² (全市の約 4.9%)
校区の範囲	五月丘 1、五月丘 2、五月丘 3、五月丘 4、五月丘 5
人口	6,869 人 (全市の 6.6%)
世帯数	3,020 世帯 (全市の 6.1%)
主な 地域資源等	茶臼山古墳 歴史民俗資料館 都市緑化植物園 五月山 五月ヶ丘古墳 ※山麓地域

※人口、世帯数は 2022 (令和 4) 年 9 月 30 日現在



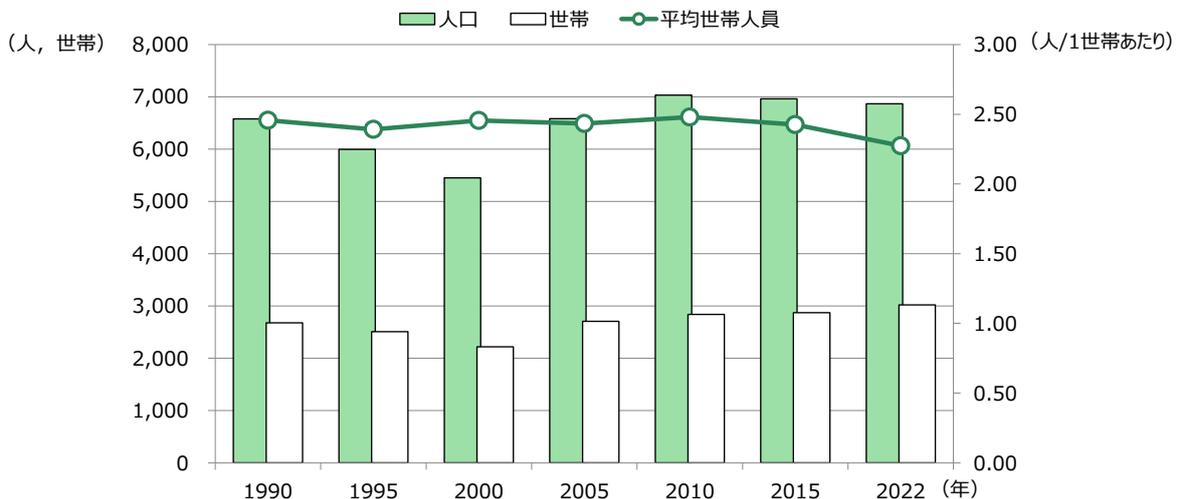
五月丘小学校区住民の意識（『池田市政に関する市民アンケート』より）

■ 市民参加で進めるべきまちづくり（11項目のうち上位5つ）



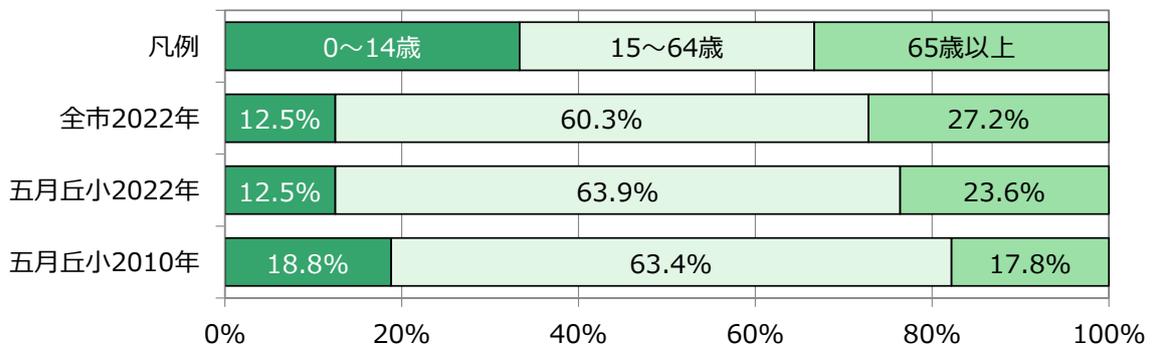
五月丘小学校区の人口・世帯

■ 校区の人口・世帯の推移



※1990～2005年は国勢調査、2010年以降は住民基本台帳9月30日現在

■ 年齢3区分別比率の推移



※各年住民基本台帳9月30日現在

まちづくりの方向性

(1) 五月山の自然に癒される、緑と花にあふれた美しいまちをつくらう！

- ・自然・緑地とまちなみ・住環境が調和したまちをつくらう
- ・子どもや保護者をはじめ、多世代の人が五月山で集うイベントを開催しよう
- ・子ども会や自治会などみんなで協力して、地域や公園の美化・緑化活動に取り組もう
- ・新しい住宅の設置や建て替え時などの自然エネルギー活用など、環境にやさしい住宅づくりを促進しよう

(2) 互いに声をかけ合って、高齢者も元気に暮らせるまちにしよう！

- ・坂の多いまちでも移動・日常生活で困らない環境や交通システムについて検討しよう
- ・多世代の人が交流できる学び・生涯学習の機会をつくらう
- ・避難などで空振りを恐れない行動・意識を育む訓練をしよう
- ・普段からの付き合いで、災害時などにひとり暮らし世帯を支援する仕組みや日常生活の有償ボランティアの仕組みなどを考えよう



(3) 出会いと憩いのある居場所をつくろう！

- ・五月丘会館や旧図書館などの有効活用に向けて、住民の声を集めよう
- ・住民やUR、行政の協力で、五月丘のまちづくりについて関係者がみんなで考える仕組みをつくろう
- ・住民同士、地域団体同士が対話・交流のできる場所と、集まる機会をつくろう
- ・公園などにみんなが利用できる休憩所をつくろう
- ・花や木の適切な剪定など、公園などに防犯上の死角をつくらない取組を進めよう

(4) 子どもを地域で見守り、支える、子育てしやすいまちをつくろう！

- ・子育てサロンなど、幼児・子どもが遊び、保護者が落ち着ける場を充実させよう
- ・小中一貫校やコミュニティスクールなど、子どもに最も良い学校のあり方を考えよう
- ・既存施設を使ったテレワークができる場所の開放など、若者や子育て世帯の多様な働き方を支援して、定住を促進しよう



石橋南小学校区

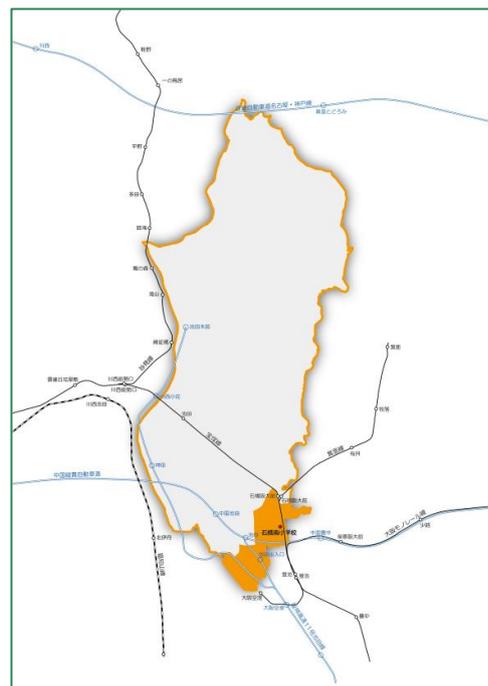
まちの将来イメージ

**みんなの活躍でつくる
明るく活気のあるまち石橋南**

校区の概要と位置

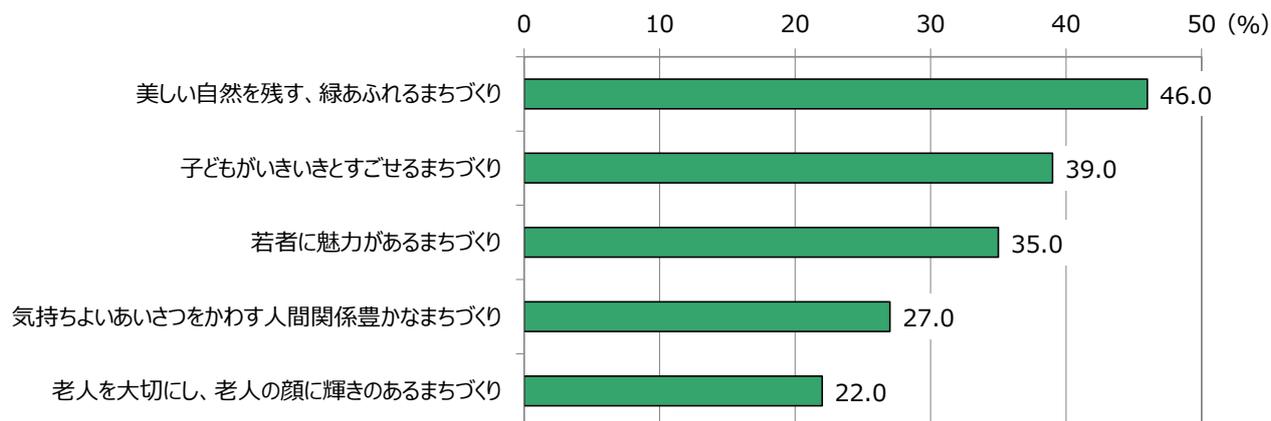
地域面積	約 1.17 km ² (全市の約 5.3%)
校区の範囲	住吉 1 の一部、住吉 2 の一部、空港 1、 空港 2、石橋 1、石橋 3、石橋 4
人口	7,203 人 (全市の 7.0%)
世帯数	3,930 世帯 (全市の 7.9%)
主な 地域資源等	石橋商店街 大阪国際空港 ツナガリエ石橋 西国街道 石橋まつり

※人口、世帯数は 2022 (令和 4) 年 9 月 30 日現在



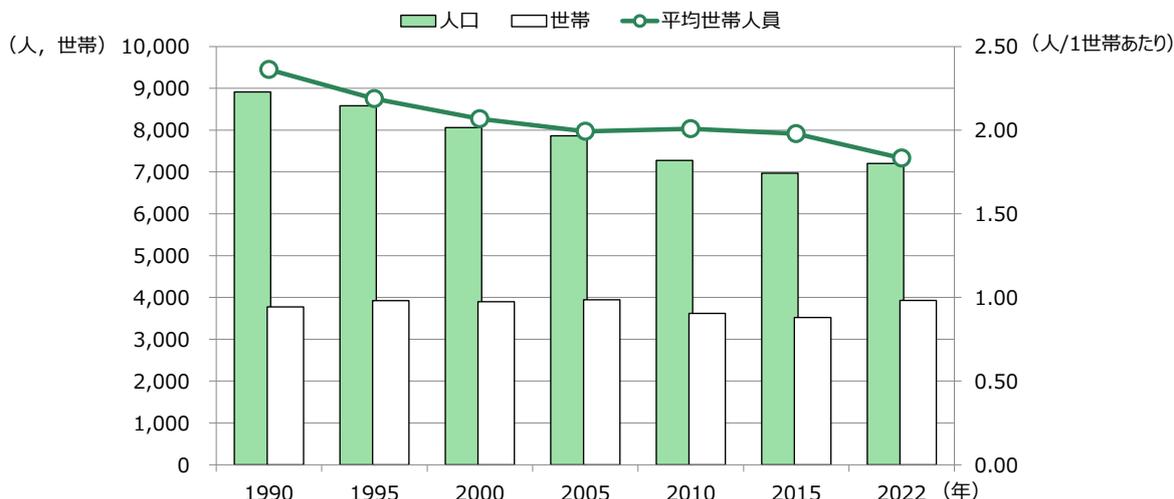
石橋南小学校区住民の意識（『池田市政に関する市民アンケート』より）

■ 市民参加で進めるべきまちづくり（11項目のうち上位5つ）



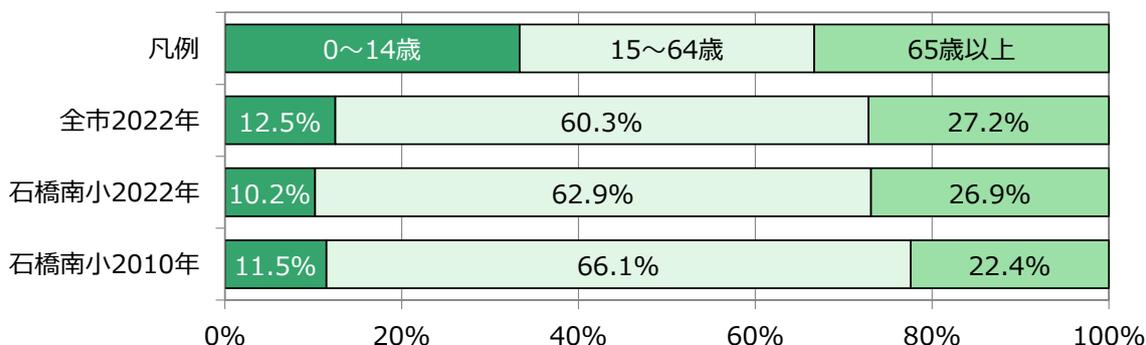
石橋南小学校区の人口・世帯

■ 校区の人口・世帯の推移



※1990～2005年は国勢調査、2010年以降は住民基本台帳9月30日現在

■ 年齢3区分別比率の推移



※各年住民基本台帳9月30日現在

※住吉1丁目、住吉2丁目の一部を北豊島小学校区と重複して集計・算出している

まちづくりの方向性

(1) たくさんのつながりと、明るい声かけのあるまちをつくろう！

- ・地域福祉やボランティアへの理解を深め、参加を促すとともに、支援を必要とする人とボランティアをつなげる仕組みをつくろう
- ・サロンや遊び場としての活用など、ツナガリエ石橋の柔軟な使い方を検討しよう
- ・地域パトロールなどで、ひとり住まいや高齢者世帯を見守ろう
- ・行政とのコミュニケーションを強化して、住民の意見をしっかり伝えよう

(2) 石橋阪大前駅周辺の安全・便利・にぎわいの魅力を高めよう！

- ・地域・事業者と学生のコラボレーションによる地域活性化への取組を進めるとともに、学生の起業を応援しよう
- ・夏祭りなど、住民が参加できるイベントをたくさん実施しよう
- ・駅舎の高架化による踏み切りの解消など、安全・便利な駅周辺づくりを要請しよう
- ・憩いの空間やトイレ、街灯の設置など、明るく安全な環境をつくろう



(3) 美しい緑や公園が彩り、安全な環境を創り出すまちをつくろう！

- ・公共施設や個人の家と緑化活動に取り組むボランティアをつなげる仕組みをつくろう
- ・統一的な自主防災会を設立するとともに、防災講習や勉強会を通じて地域の防災意識と防災力を高めよう
- ・空き家などまちの危険箇所を発見し、防犯・防災のために改善を促進しよう
- ・国道の整備促進や福祉バスの巡回など、地域交通環境を充実させよう

(4) 若い世代の活躍と地域・行政の協働で、安心して暮らせるまちをつくろう！

- ・若い世代の意見を吸い上げる仕組みを充実させ、次代のまちづくりの担い手やリーダーになれる人材を育成・発掘しよう
- ・美味しい学校給食の提供などを通じて、子どもや家庭の食育を推進しよう
- ・子どもや若者・高齢者が地域活動に気軽に参加できる機会をつくろう
- ・福祉バスの利便性の向上など、高齢者の外出のきっかけや移動手段を充実させよう



緑丘小学校区

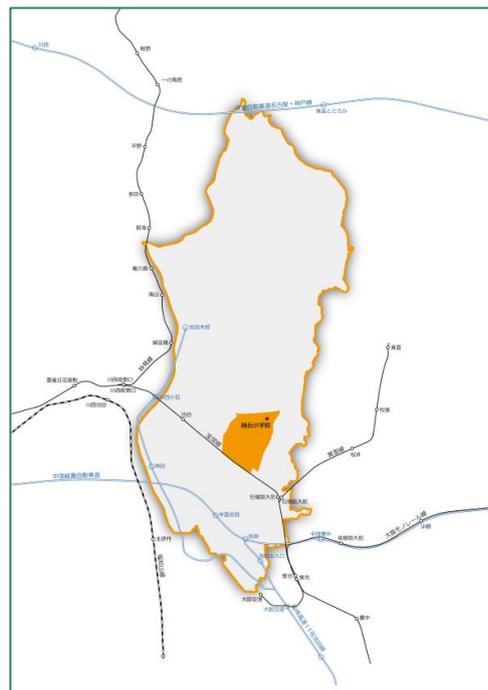
まちの将来イメージ

地域の一体感とゆとりの環境に
心安らぐまち緑丘

校区の概要と位置

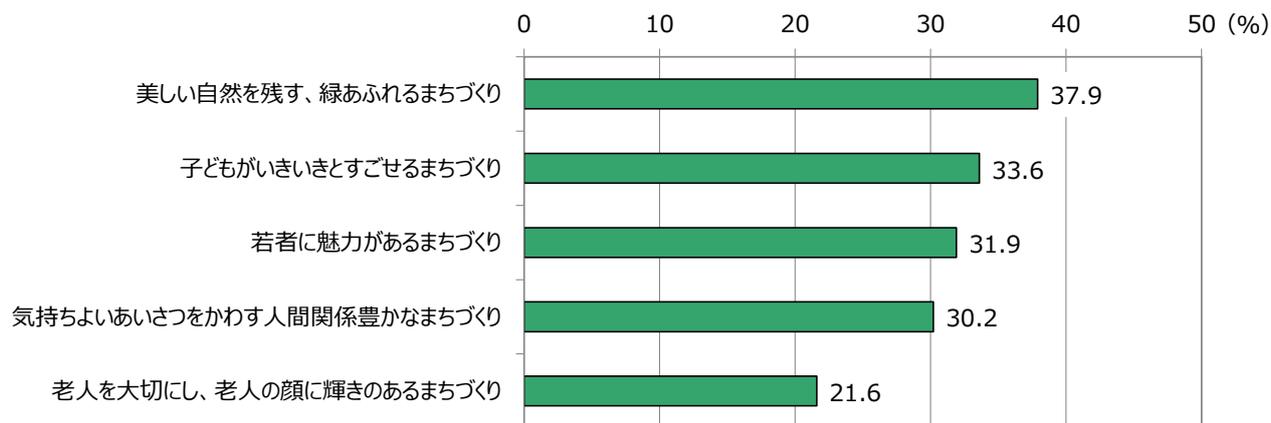
地域面積	約 0.81 km ² (全市の約 3.7%)
校区の範囲	鉢塚 1、鉢塚 2、鉢塚 3、緑丘 1、緑丘 2
人口	9,044 人 (全市の 8.7%)
世帯数	4,066 世帯 (全市の 8.2%)
主な 地域資源等	花菖蒲まつり 水月公園 五社神社 鉢塚古墳 大阪教育大学附属高等学校池田校舎

※人口、世帯数は 2022 (令和 4) 年 9 月 30 日現在



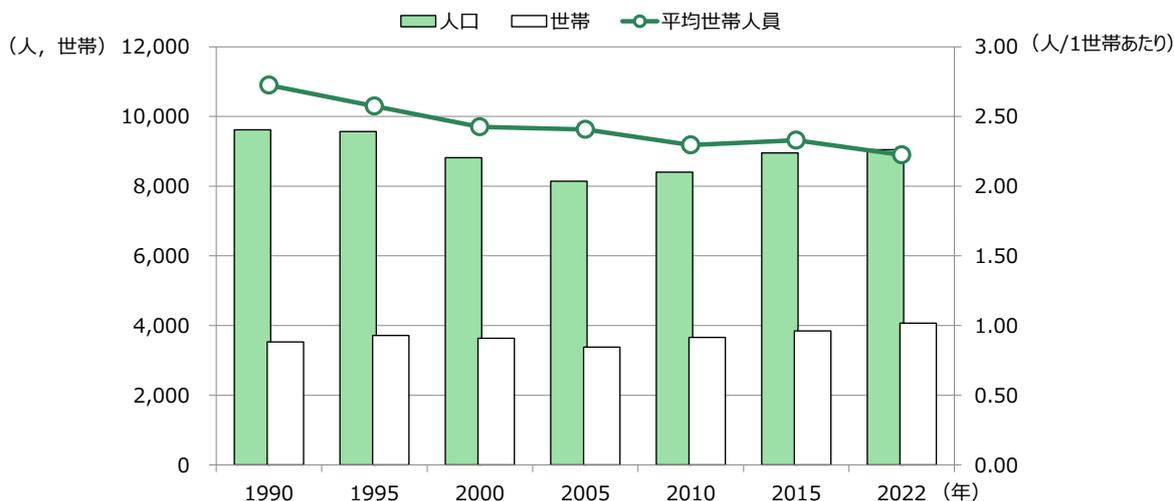
緑丘小学校区住民の意識（『池田市政に関する市民アンケート』より）

■ 市民参加で進めるべきまちづくり（11項目のうち上位5つ）



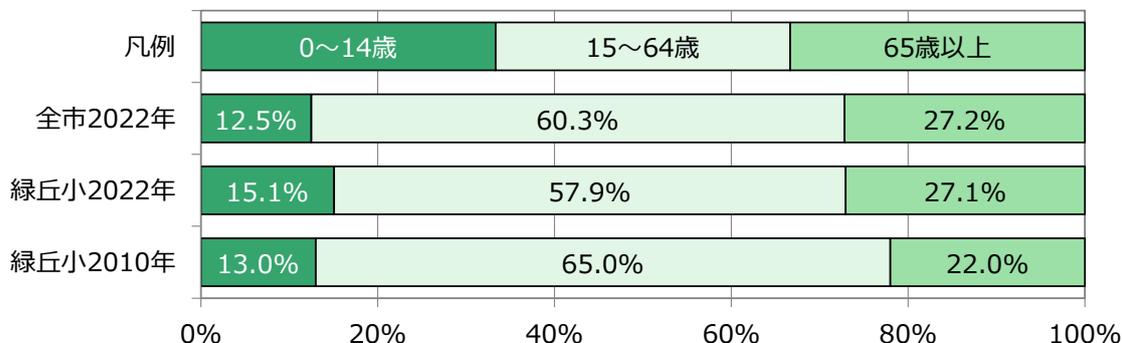
緑丘小学校区の人口・世帯

■ 校区の人口・世帯の推移



※1990～2005年は国勢調査、2010年以降は住民基本台帳9月30日現在

■ 年齢3区分別比率の推移



※各年住民基本台帳9月30日現在

まちづくりの方向性

(1) 緑丘の名にふさわしい、美しく豊かな自然を守り育てよう！

- ・水月公園をはじめとする地域の水や緑の環境を守り、育てよう
- ・水月公園など、人が集まる地域資源周辺のバリアフリー化を進めるとともに、地域の活動で積極的に活用しよう
- ・通りごとに共通の花いっぱい運動を進めるなど、美しく歩きたくなるまちをつくろう
- ・資源の再利用をはじめ、SDGs の取組を理解し、身近なところから取り組もう

(2) あいさつでコミュニケーションを深め、地域活動を活発にしよう！

- ・学校や家庭と連携した啓発など、あいさつや声かけの関係をつくろう
- ・イベントへの呼びかけなど、自治会のない地区住民とのコミュニケーションの方法を検討しよう
- ・ボランティアした時間を貯蓄する仕組みやボランティアバンク（登録制度）、有償ボランティアなど、元気なお年寄りが気軽に地域で活動できる仕組みをつくろう



(3) 子どもからお年寄りまで、みんながわくわくを感じられるまちをつくろう！

- ・子どもと大人、高齢者が一緒にゆったりと時間を過ごすことのできるふれあいの場をつくろう
- ・スポーツ活動や子ども会を地域で支える仕組みづくりや活動参加のPRに取り組もう
- ・子どもや学生が放課後に勉強したり、教え合える場を提供しよう
- ・ポイント制度など、健康づくり活動にメリットを感じられる仕組みで参加の輪を広げよう

(4) 安全・安心とふれあいを感じられる環境をつくろう！

- ・学校をはじめ、子どもの時代から交通のルールやマナーを守る教育・啓発に取り組もう
- ・死角をつくらないように、通学路などへの街路樹の整備や街灯・防犯カメラの設置を進めよう
- ・バス停・歩道への休憩スペースの配置など、身近な空間に安全な憩いの場をつくろう
- ・中高年層など、地域とのコミュニケーションの機会が少ない人が交流する機会をつくろう



神田小学校区

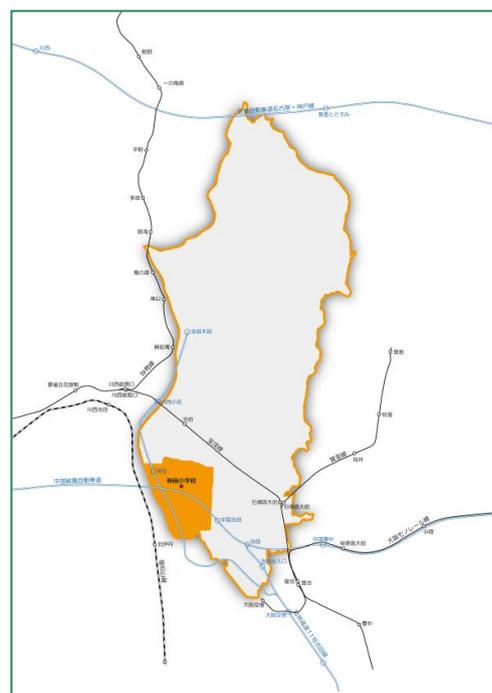
まちの将来イメージ

**安全・安心とふれあいに満ちた
みんなにやさしく楽しいまち神田**

校区の概要と位置

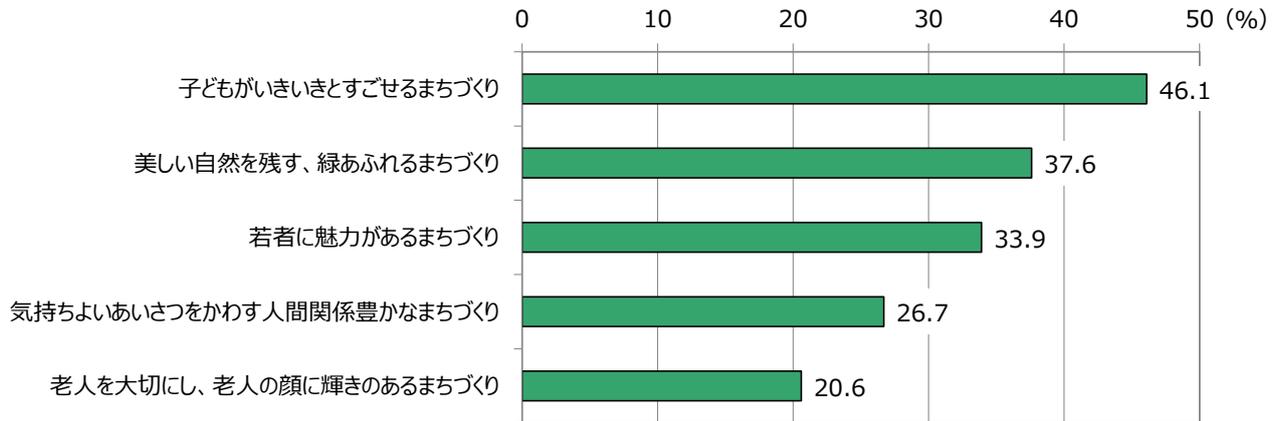
地域面積	約 1.41 km ² (全市の約 6.4%)
校区の範囲	神田 1、神田 2、神田 3、神田 4、 ダイハツ町
人口	9,442 人 (全市の 9.1%)
世帯数	4,536 世帯 (全市の 9.1%)
主な 地域資源等	神田祭 ヒューモビリティワールド 猪名川運動公園 八坂神社

※人口、世帯数は 2022 (令和 4) 年 9 月 30 日現在



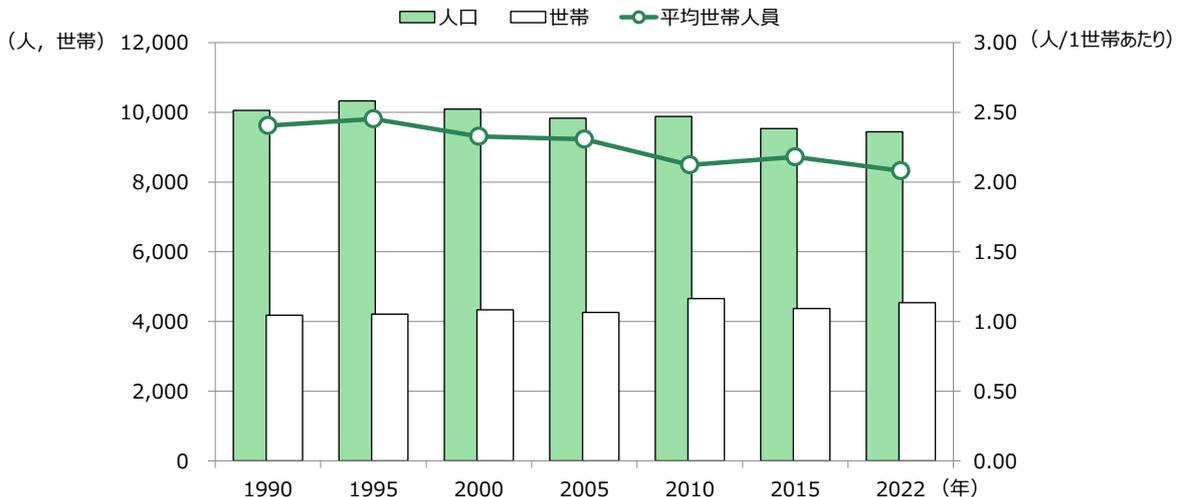
神田小学校区住民の意識（『池田市政に関する市民アンケート』より）

■ 市民参加で進めるべきまちづくり（11項目のうち上位5つ）



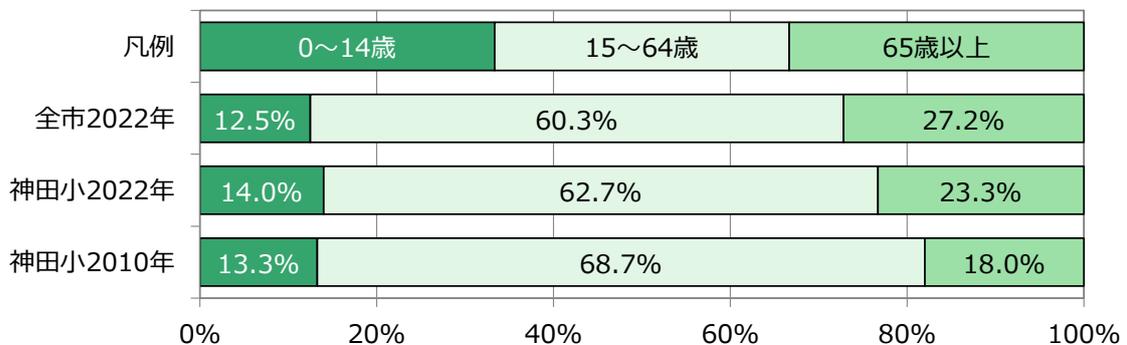
神田小学校区の人口・世帯

■ 校区の人口・世帯の推移



※1990～2005年は国勢調査、2010年以降は住民基本台帳9月30日現在

■ 年齢3区分別比率の推移



※各年住民基本台帳9月30日現在

まちづくりの方向性

(1) 地域の主体的な活動で安全・安心に過ごせるまちをつくらう！

- ・防犯点検やワンワンパトロールの継続、防犯や防災に取り組む団体の情報共有など、地域の主体的な防犯・防災活動を継続・強化しよう
- ・防犯カメラの設置や道路の安全、交通ルールの啓発、防災対策を行政と一緒に考えよう
- ・声かけやあいさつなど、安全・安心につながる日常的な活動にみんなで協力しよう
- ・地域活力の維持や活性化に向け、既存事業所との協力や企業誘致で行政と連携しよう

(2) 子どもがいきいきと遊び、学び、愛着を持てるまちをつくらう！

- ・ひかりこども園や地元企業、地域が協力して、子どもや高齢者、障がいのある人など、多様な個性・世代の人が参加できる文化行事やイベントを活発に行おう
- ・世代の違う子ども同士など、多様なグループでの交流やお出かけの機会をつくらう
- ・未就園児と保護者が参加できる子育て広場の実施など、全ての子どもの育ちを支えよう
- ・子育てを終えた人が次の世代の子育てを手伝ったり、相談できる仕組みをつくらう



(3) 気軽に相談や助け合いができ、楽しく生活できるまちをつくろう！

- ・各種団体同士の交流や相互に活動を支援する機会をつくって、地域を活性化しよう
- ・家庭や学校、地域、職場でまちのルールを守る意識やあいさつ運動を広げよう
- ・身近に相談できる親しい知人・友人をつくり、地域の行事や活動に積極的に参加しよう
- ・お年寄りが楽しく安心して生活できるよう、見守りの仕組みを充実させるとともに、話し相手のいるサロンなど気軽に出かけられる場所をつくろう

(4) 花と自然があふれ、美しく便利なまちをつくろう！

- ・小学校と連携し、子どもが花を育てたり、地域の生き物とふれあう学びの機会をつくろう
- ・自宅周辺からまち全体まで、美しい景観・美観をみんなで守ろう
- ・コミュニティバスやデマンドバス、福祉バスなど、買い物や外出に不便を感じない交通手段のあり方について考えよう
- ・公園の整備への協力やペットの散歩のルールなど、まちの美化に向けた意識を高めよう



旧細河小学校区

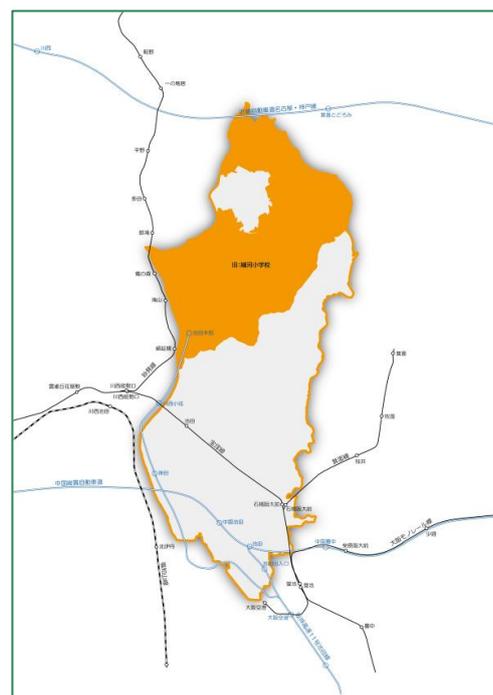
まちの将来イメージ

自然や地域資源が活力を創り出す
緑と交流のまち細河

校区の概要と位置

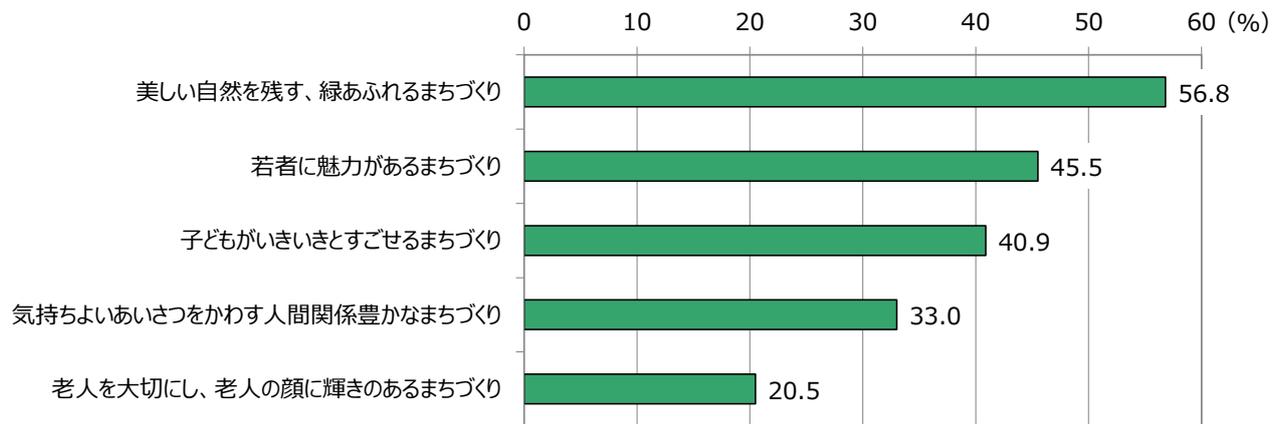
地域面積	約 8.26 km ² (全市の約 37.3%)
校区の範囲	伏尾町、吉田町、東山町、中川原町、古江町、木部町
人口	4,224 人 (全市の 4.1%)
世帯数	2,133 世帯 (全市の 4.3%)
主な地域資源等	久安寺 余野川 伏尾温泉 細河まつり ※市街化調整区域

※人口、世帯数は 2022 (令和 4) 年 9 月 30 日現在



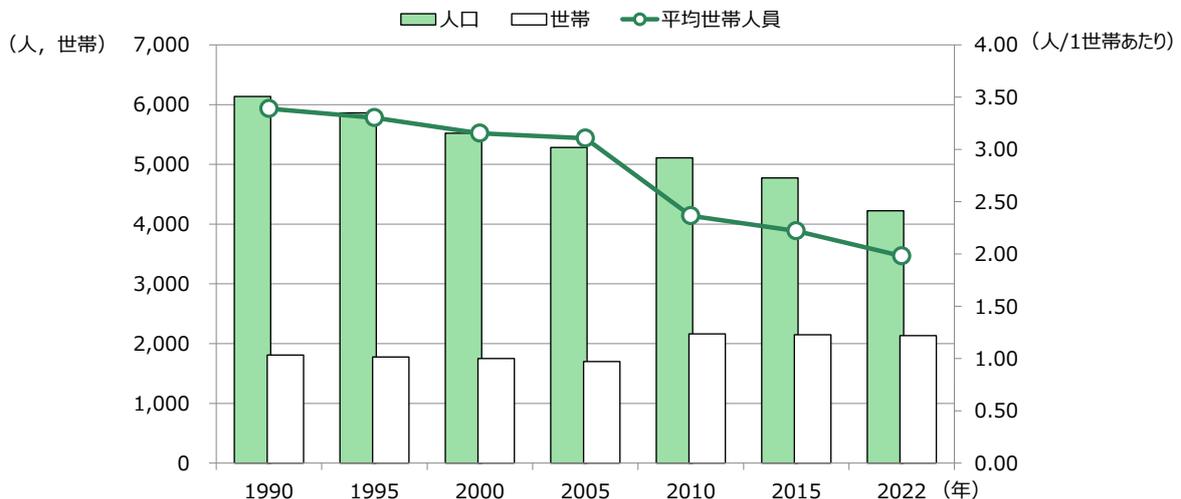
旧細河小学校区住民の意識（『池田市政に関する市民アンケート』より）

■ 市民参加で進めるべきまちづくり（11項目のうち上位5つ）



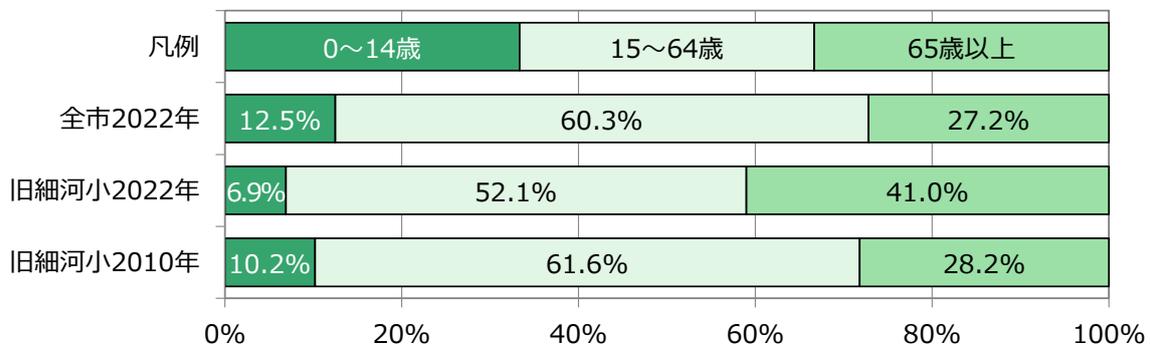
旧細河小学校区の人口・世帯

■ 校区の人口・世帯の推移



※1990～2005年は国勢調査、2010年以降は住民基本台帳9月30日現在

■ 年齢3区分別比率の推移



※各年住民基本台帳9月30日現在

まちづくりの方向性

(1) 人を集める資産や産業として、自然や環境を守り、育てよう！

- ・植木産業、園芸、農業など地場産業を生かしたにぎわいの創出に取り組むとともに、官民連携による活性化のための拠点機能について検討しよう
- ・温泉や里山の自然といった資源を環境産業として育てよう
- ・生き物との出会いの場など、子どもが自然とふれあう機会を大切にしよう
- ・子どもをはじめ、市民が池田の自然を満喫できる健康・レクリエーションの場をつくろう

(2) 細河ならではの資源を生かして地域の個性と魅力を高めよう！

- ・細河園芸センターや府立園芸高等学校の技術、ノウハウ、人材を植木産業・園芸の振興に生かそう
- ・「植木の郷・細河」をPRするイベントや交流機会を充実させよう
- ・地場産業の新しい流通やマーケティング、フードツーリズムについて研究しよう
- ・地域のユニークな活動を地域内外に発信しよう



(3) 人と人のつながりを大切にして、誰もが安心して暮らせるまちにしよう！

- ・みんなが地域の取組に集まり、参加する意識を高め、積極的に行動しよう
- ・子どもや保護者、若者に細河の良さを知ってもらうための取組を進めよう
- ・ひとり暮らしでも安心して住めるよう、近所付き合いや多様なつながりを持とう
- ・見守りや防災など、コミュニティの基礎となる地域の活動を維持・活性化しよう

(4) 住み心地がよく、子どもや若い人が元気いっぱいなまちにしよう！

- ・自然や緑、農地と共存する、安全で心地良い生活環境や景観を守ろう
- ・子どもと地域の団体、ほそごう学園がつながって、子どもの地域への愛着を育もう
- ・駅周辺など都市的サービスを提供するエリアとの移動の利便性を確保しよう
- ・園芸や農地としての継続が危惧される用地の活用など、土地利用のあり方について地域と行政で連携して検討しよう



旧伏尾台小学校区

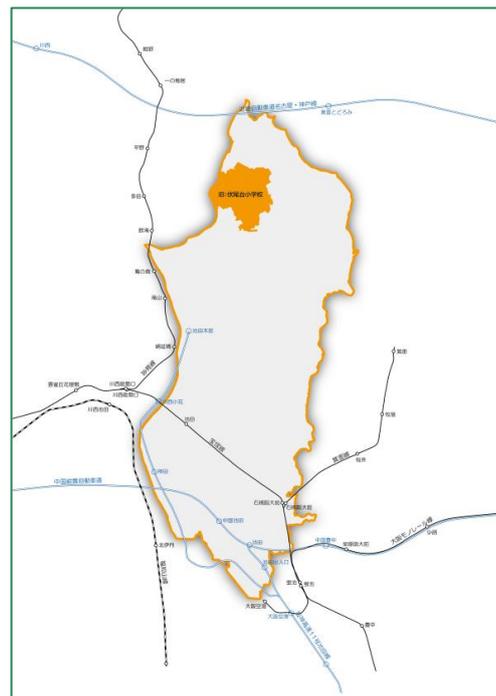
まちの将来イメージ

多世代が支え合う、
子育てにやさしいまち伏尾台

校区の概要と位置

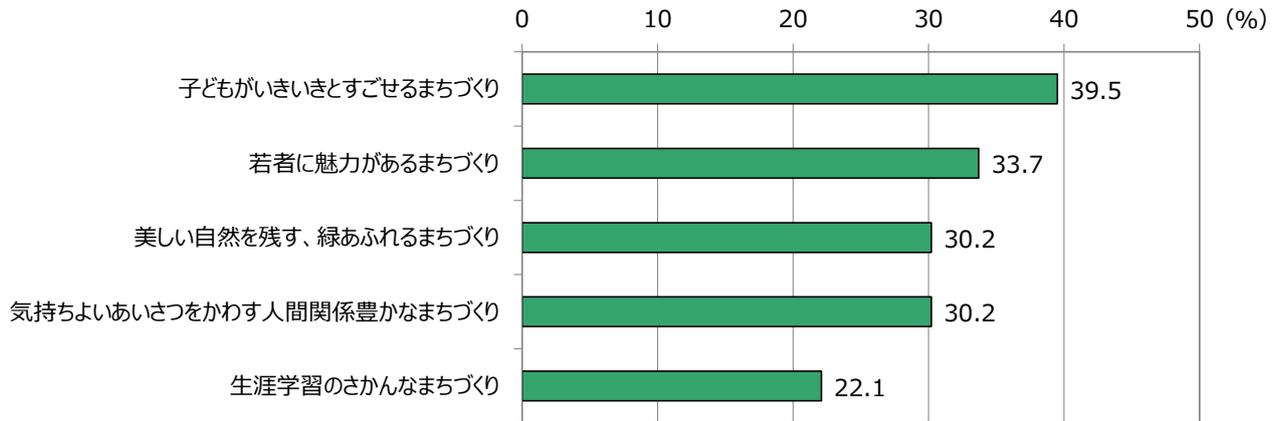
地域面積	約 0.93 km ² (全市の約 4.2%)
校区の範囲	伏尾台 1、伏尾台 2、伏尾台 3、伏尾台 4、 伏尾台 5
人口	4,937 人 (全市の 4.8%)
世帯数	2,339 世帯 (全市の 4.7%)
主な 地域資源等	ほそごう学園 はぐのさと 伏尾台夏祭り 伏尾台ショッピングセンター ※1970 年から開発

※人口、世帯数は 2022 (令和 4) 年 9 月 30 日現在



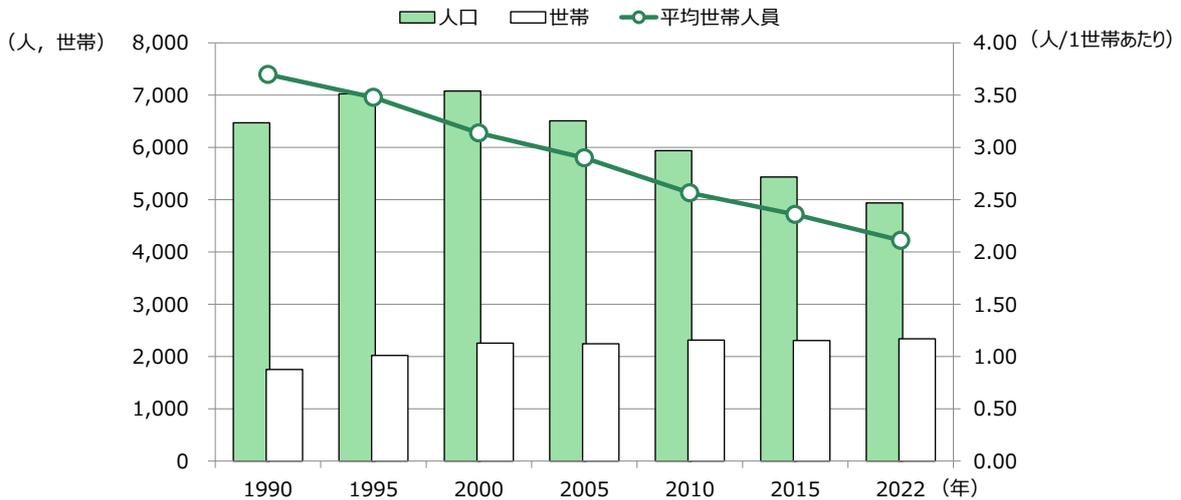
旧伏尾台小学校区住民の意識（『池田市政に関する市民アンケート』より）

■ 市民参加で進めるべきまちづくり（11項目のうち上位5つ）



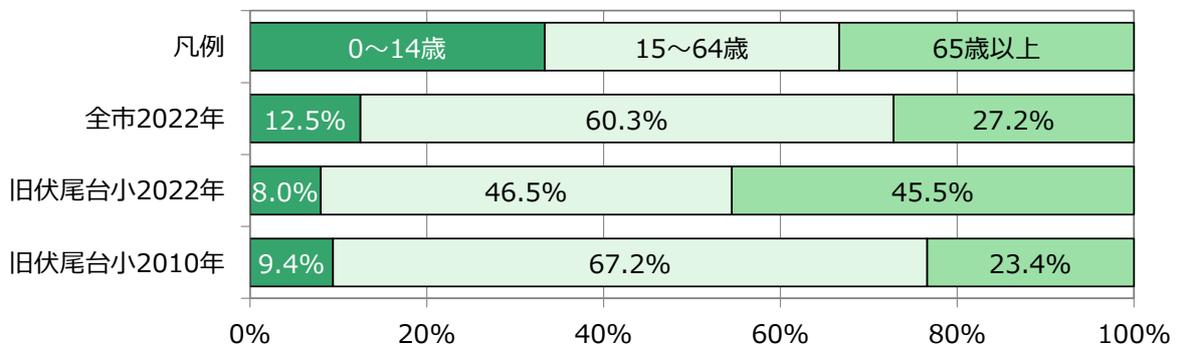
旧伏尾台小学校区の人口・世帯

■ 校区の人口・世帯の推移



※1990～2005年は国勢調査、2010年以降は住民基本台帳9月30日現在

■ 年齢3区分別比率の推移



※各年住民基本台帳9月30日現在

まちづくりの方向性

(1) 次代を担う子ども・若者が定住し、元気な声がひびくまちにしよう！

- ・テレワークしやすい通信環境やスペースの提供、創業支援、市内への企業誘致など、多様な働き方の機会をつくろう
- ・子どもの登下校の見守りや声かけに継続して取り組むとともに、気軽に相談できる場づくりなど、子どもや子育て世帯が安心して過ごせる環境をつくろう
- ・空き家情報の管理やリノベーションなど、若者が転入しやすい環境や仕組みをつくろう
- ・学校運営協議会に参画し、学校運営に積極的な提案や協力をしよう

(2) 高齢者が日々の生活を楽しめるまちをつくろう！

- ・高齢者が日常におしゃべりのできる身近な集いの場をつくろう
- ・趣味や交流など楽しい目的づくりや社会貢献・就業などの機会の確保で、高齢者が外出するきっかけをつくろう
- ・有償ボランティアなど、高齢者の移動や買い物など日常生活の利便性を支える仕組みを充実させよう
- ・地域団体やボランティアと医療・福祉・介護などの連携で、高齢者をあたたかく見守ろう



(3) ご近所が顔見知りで、助け合い・支え合いにあふれたまちをつくらう！

- ・子どもから大人まで楽しめるイベントを実施しよう
- ・公園に幼児や子ども、お年寄りも利用できる遊具や健康づくりの機器・器具を設置しよう
- ・次世代のコミュニティ活動リーダーのやりがいを育てよう
- ・学生・留学生などとの交流を進めよう

(4) 地域の個性を生かして生活の豊かさを高めよう！

- ・安全な道路の整備や駅周辺への利便性の確保など、交通環境を充実させよう
- ・伏尾台ショッピングセンターを中心とした地域の買い物環境を維持・充実させよう
- ・豊かな自然・緑を守るとともに、地域の美化・清掃活動や花いっぱい運動に積極的に取り組もう
- ・個人の備蓄の奨励や避難所の改善、災害に遭った地域の情報共有の仕組みづくりなど、災害に強い地域づくりを進めよう



池田市地域ビジョン

[発行] 2023 (令和 5) 年 3 月 池田市
〒563-8666 大阪府池田市城南 1 丁目 1 番 1 号
TEL 072-752-1111 (代表)
<https://www.city.ikeda.osaka.jp>
[編集] 池田市市長公室コミュニティ推進課